

船舶事故調査報告書

令和元年6月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	浸水
発生日時	平成30年10月2日 12時50分ごろ
発生場所	静岡県南伊豆町石廊崎南東方沖 石廊崎灯台から真方位137° 1,540m付近 (概位 北緯34° 35.6′ 東経138° 51.4′)
事故の概要	プレジャーボートダルシネアは、航行中、船首倉庫に浸水した。
事故調査の経過	平成30年10月22日、主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート ダルシネア、100.10トン
船舶番号、船舶所有者等	130255、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、一級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	主機等に濡損（全損）
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南西、風速 約3m/s、視界 良好 海象：うねり 波向西、波高約1.0～1.5m
事故の経過	<p>本船は、船体解体に伴う回航の目的で、船長ほか2人が乗り組み、南西進中、船長が、うねりで上下に動揺していた船首部が浮き上がらなくなってきたので、浸水したのではないかと思い、乗組員に船首倉庫を見に行かせたところ、同倉庫に大量の海水が浸水していることが判明した。</p> <p>船長及び乗組員は、本船付近を航行中の遊覧船に救助された。</p> <p>本船は、漂流した後に浅瀬に乗り揚げ、のちに沈没した。</p> <p>船長は、出港前に本船船体の外観点検を行い、異常を認めなかったものの、船齢が約41年の木造船であり、経年劣化により船首部外板に破口が生じて浸水したのではないかと本事故後に思った。</p>
分析	本船は、航行中、船首倉庫に浸水したものと考えられるが、沈没したことから、船首倉庫に浸水した状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、航行中、船首倉庫に浸水したものと考えられる。